



梅野よしみ 保育士

■子どもってたくましいですよ

先月は緊急事態宣言の延長に伴い、支援センターは閉所していたので、畑づくりをして芋苗・トマト・キュウリの苗を植えました。野菜がグングン伸びているのが子どもの成長と重なり、より一層子どもたちと会いたくなりました。今の状況の中では、親子の健康が優先なので辛抱の時と思いつつも、お母さんたちのストレスが溜まっていないだろうか、子どもたちは、テレビやスマホの時間が増えていないだろうかと気になっていました。

支援センターがお休みの間は、保育所で勤務しました。小さい頃ひまわりのたねに遊びに来ていた子どもたちと、また出会うことができました。子どもたちがお母さんから離れた集団の中で過ごす様子が見れて興味深かったです。みんなで輪になって歌ったり体操をしたり、順番を守って手洗いをするのです。絵本を読んでもらっている表情を見るのが楽しみでした。「何も食べなくて」と母親が悩んでいた子がイスに座って食べているのです。ちゃんと環境に順応している子どもたちに「すごい

ね」と何回感心したことが。

これからは心配するお母さんたちには、「子どもたちって思っている以上にたくましいよ。だからいろいろ心配せずに、今は、いっぱい遊んで楽しもう！」と話そうと思います。私も子どもたちや保育士に刺激を受けたことは活かしたいです。

7月は中庭で砂遊びや水遊びをして、今までの分を取り戻しましょう。



▲キュウリとトマトこんなに伸びたよ！

子育て支援センター 「ひまわりのたね」

【開館】月～金曜日 9～16時

【場所】総合福祉センター
「ひまわりの里」内

【対象】0歳から未就学の子
もとその保護者

※利用には保護者の付き添い
が必要です

【利用料】無料